

- 星空保護区認定制度とは

国際ダークスカイ協会が 2001 年に始めた「ダークスカイプレイス・プログラム」(和名：星空保護区認定制度)は、光害の影響のない、暗く美しい夜空を保護・保存するための優れた取り組みを称える認定制度です。認定には、夜空の暗さ(星空の美しさ)だけでなく、屋外照明に関する厳格な基準や、地域における光害に関する教育啓発活動などが求められます。

国際ダークスカイ協会のページ(英語)：<https://www.darksky.org/our-work/conservation/idsp/>

国際ダークスカイ協会東京支部による解説ページ(日本語)：<https://idatokyo.org/hogoku>

星空保護推進機構による専用サイト：<https://hoshizorahogoku.org/>

- ✓ 単に「星が綺麗に見える」ことだけを評価する認定制度ではありません。星空保護・光害対策に関する地域の理解と取り組みが、認定に不可欠な要素となっています。

- 星空保護区のカテゴリー

現在、5つのカテゴリーがあります。(加えて、新規申請受付を終了したカテゴリーが1つあります。)全てのカテゴリーの認定地を総称して、国内では「星空保護区」と表記しています。

1. ダークスカイ・コミュニティ(2021年11月1日現在、世界で36ヶ所認定(美星町を含む))
2. ダークスカイ・パーク(同、107ヶ所)
3. ダークスカイ・リザーブ(同、18ヶ所)
4. ダークスカイ・サンクチュアリ(同、15ヶ所)
5. アーバン・ナイトスカイプレイス(同、5ヶ所)
6. (新規受付終了)ダークスカイ・ディベロップメント(同、6ヶ所)

(2021年11月1日現在、世界で計187ヶ所)

申請カテゴリーは、地域の管轄・周辺状況により異なります。

カテゴリーの詳細は <https://idatokyo.org/hogoku#categories>

- 国際ダークスカイ協会(IDA)とは

国際ダークスカイ協会(IDA: International Dark-Sky Association)は、光害問題に対する取り組みで先導的な役割を担う組織として、世界中で広く認知されています。1988年に米国で設立され、アリゾナ州ツーソンにある本部と世界18ヶ国に60以上の支部(2021.10現在)を有するNPO団体です。メンバーは天文関係者を中心に、照明技術者、環境学者、教育者、法律家など多岐にわたり、光害に関する様々な活動(星空保護区認定制度の他、フィールド調査、条例制定支援、啓発キャンペーン等)を行っています。

国際ダークスカイ協会ウェブサイト(英語)：<https://www.darksky.org/>

- 美星町の認定について

美星町（岡山県井原市）は 2021 年 11 月 1 日付（米国アリゾナ州現地時間）でダークスカイ・コミュニティに認定されました。日本では西表石垣国立公園（沖縄県石垣市・竹富町、2018 年 3 月 30 日認定、ダークスカイ・パーク）、神津島（東京都、2020 年 12 月 1 日認定、ダークスカイ・パーク）に続き 3 番目の星空保護区認定となります。アジアでは他に、英陽ホテルエコパーク（韓国、2015 年認定）、ラモン・クレター（イスラエル、2017 年認定）、合歓山（台湾、2019 年認定）が認定されており、美星町はアジアで 6 番目の星空保護区認定となりますが、過去の認定はすべてダークスカイ・パークであり、美星町はアジア初のダークスカイ・コミュニティとなりました。

（参考）西表石垣国立公園の認定時のプレスリリース：<https://idatokyo.org/1198/>

（参考）神津島の認定時のリリース：<https://idatokyo.org/1596/>

（参考）美星町の申請時のリリース：<http://idatokyo.org/1643/>

- ダークスカイ・コミュニティの主な認定条件（抜粋）

1. 屋外照明に関し、以下を定める条例等が施行されていること。
 - ・照明器具は、フルカットオフ型（水平より上に光が一切漏れない形状）を使用
 - ・ランプの相関色温度は 3000 ケルビン以下（電球色）
 - ・看板照明の点灯時間・輝度・面積制限 など
2. エリア内の公的な屋外照明は、申請時点で 67%以上が 1.に定められた基準に準拠していること。さらに認定後 5 年以内に 100%が準拠する計画であること。
3. 光害防止の意識醸成を図るイベント（星空観望会、講演会など）が定期的実施されていること。
4. 夜空の暗さを継続的に測定する体制が整備されていること。

- 光害（ひかりがい）とは

過剰または不適切な人工照明の使用により、周囲にさまざまな悪影響が及んでいる状況のことです。具体的には、以下のような悪影響が挙げられます。

1. 夜空が明るくなり、星が見えにくくなる
2. 生態系への悪影響（特に夜行性生物、昆虫、鳥類、農作物など）
3. 人間生活への悪影響（まぶしさ、迷惑光、交通への影響など）
4. 人体の健康への影響（体内時計の乱れ）
5. エネルギーの浪費

- 国際ダークスカイ協会東京支部への取材申し込み・問い合わせ

まず ochi@idatokyo.org までご連絡ください。